

平成30年度 決算(速報値)

資料番号 1

R元.6.10

(単位:百万円)

(普通会計収支の状況)

		29年度	30年度
歳入	A	74,045	133,047
歳出	B	73,985	132,601
差引	C=A-B	60	446
繰越財源	D	3	386
実質収支	E=C-D	57	60
単年度収支	F	2	3
積立金	G	256	214
繰上償還金	H	647	2,089
積立金取崩し額	I	200	0
実質単年度収支	J=F+G+H-I	705	2,306

中期財政計画
実質収支

17百万円

(基金の状況)

	29年度末現在高 A	積立 B	取崩 C	30年度末現在高 D=A+B-C
財政調整基金	1,376	214	0	1,590
減債基金	2,518	0	1,832	686
公共施設整備基金	4,057	48,073	35,820	16,310
その他特目基金	2,643	8,748	1,257	10,133
合計	10,594	57,035	38,909	28,719
			たばこ・用先除き	28,000

中期財政計画
基金残高

2,390百万円

(地方債現在高の状況)

	29年度末現在高 A	発行額 B	償還元金 C	30年度末現在高 D=A+B-C
普通会計現在高	66,697	4,580	7,009	64,268
(うち臨時財政対策債)	14,917	1,331	1,087	15,161
臨財債除き地方債残高	51,780	3,249	5,922	49,107

全会計現在高の推移

	28年度末	29年度末	30年度末
普通会計	65,020	66,697	64,268
下水道事業	28,561	27,558	26,617
水道事業	7,529	7,692	7,818
旧・病院事業	9,933	9,057	8,157
介護保険事業	102	0	0
合計	111,145	111,004	106,860
(土地開発公社一時借入金)	3,056	2,712	2,356

前年比

△ 4,144

△ 356

健全化法における
地方債残高

中期財政計画
地方債残高

72,425百万円

76,765百万円

(各会計の決算状況)

(単位:百万円) 《参考》

	平成30年度 決算見込				平成29年度 決算
	歳入・流動資産	歳出・流動負債	差し引き	実質収支・資金	実質収支・資金
普通会計	133,047	132,601	446	60	57
水道事業会計	924	426	498	498	1,372
下水道事業特別会計	7,068	6,816	252	252	0 (△1,084)※解消可能資金不足額控除後
国民健康保険事業特別会計	11,517	11,116	401	401	356
介護保険事業特別会計	8,535	8,412	123	123	245
後期高齢者医療事業特別会計	1,168	1,160	8	8	9
合計			①	1,342	2,039
標準財政規模				22,644	22,577

○財政健全化4指標の見込み(参考値)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	健全化基準	再生基準
・実質赤字比率	1.89%	—	—	—	—	—	—	—	12.26%	20.00%
・連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	—	—	—	17.26%	30.00%
・実質公債費比率	21.2%	22.8%	23.2%	23.6%	22.4%	20.9%	18.2%	24.4%	25.0%	35.0%
・将来負担比率	364.9%	352.0%	302.1%	291.6%	191.6%	176.2%	149.1%	247.6%	350.0%	—

※30年度については、中期財政計画の数値としています。